

地ケア つながり プロジェクト — Team SUGE —

報告会 開催レポート

2023年9月4日（月）

14:00～17:00 @菅会館



プログラム

オリエンテーション：Team SUGEとは

第1部：「地ケ算」を知ろう！（60分）

1) Team SUGEの地ケ算を知ろう

- ①川崎市農業技術支援センター×特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス
- ②菅保育園×公園体操
- ③花織たま北×地域包括支援センター菅の里
- ④星の子愛児園

2) 意見交換：質疑、感想の共有

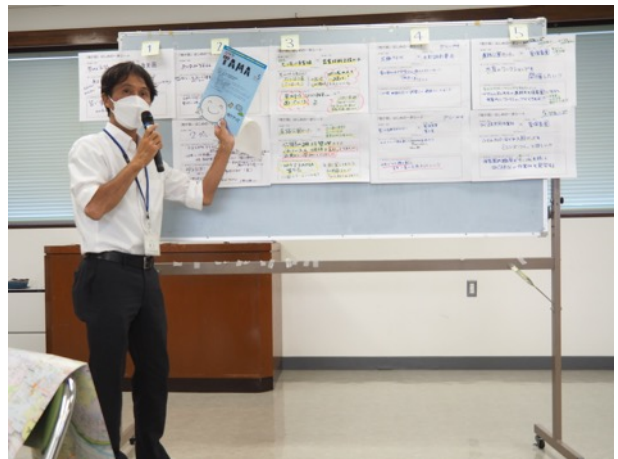
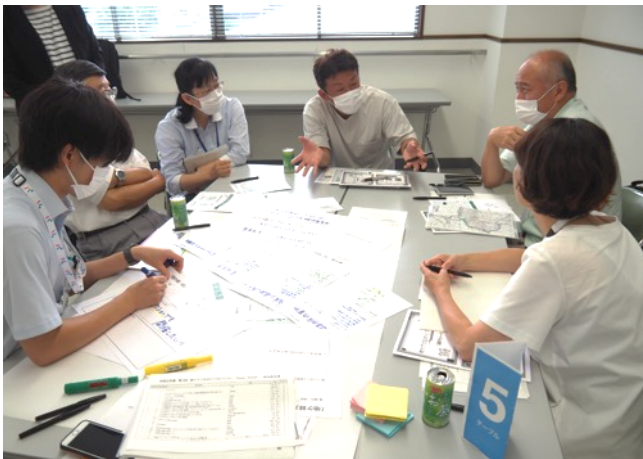
休憩

第2部：地ケ算を一步進める知恵出しワーク（80分）

- 3) グループワーク：地ケ算を一步進めるアイデアを出し合おう
- 4) 全体共有
- 5) まとめ・集合写真・閉会

第3部：交流・団体からのお知らせ（自由参加）

報告会の様子



第1部：「地ケ算」を知ろう！

4組の方々に、Team SUGEの資源を掛け合わせた「地ケ算」についてご紹介いただきました。

川崎市農業技術支援センター
× よみうりランド花ハウス

イチゴのプランターを使用した収穫体験

実施済み

菅保育園 × 菅なかよし公園体操

公園を起点としたゆるやかな多世代交流

実施予定

花織たま北 × 地域包括支援センター菅の里

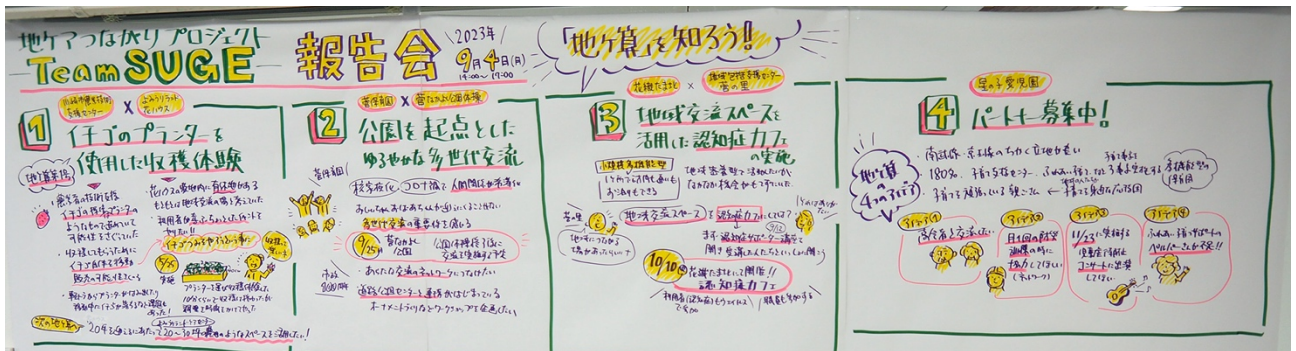
地域交流スペースを活用した認知症カフェの実施

実施予定

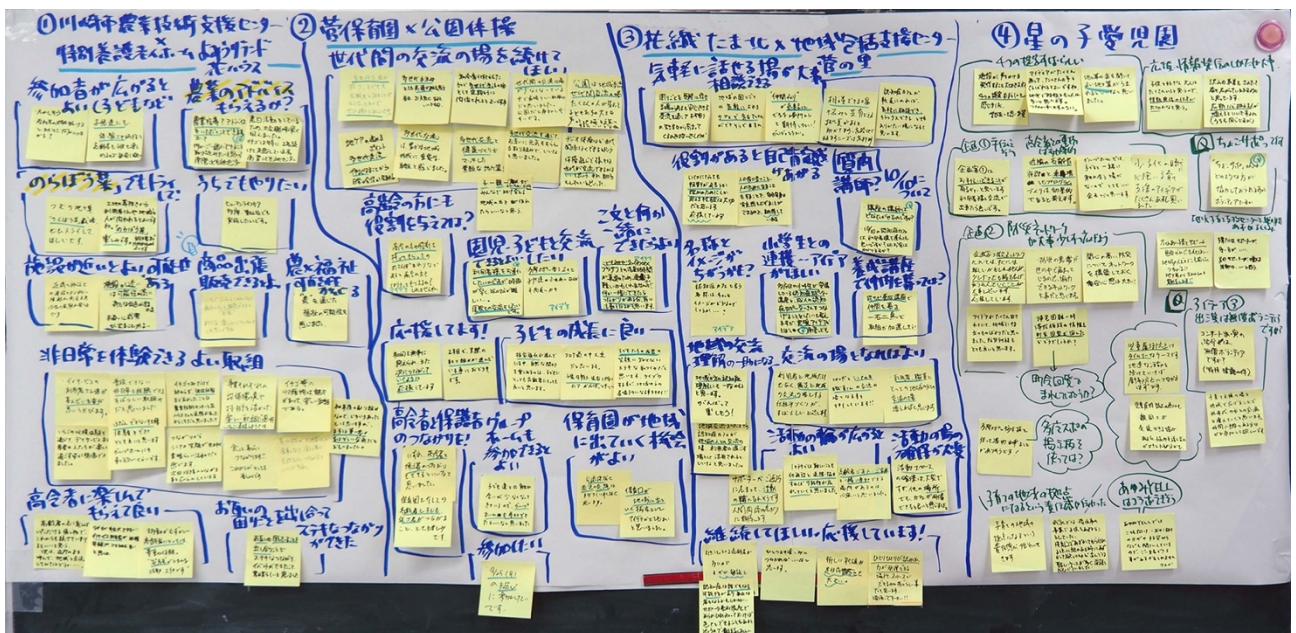
星の子愛児園

パートナー募集中！

検討中



「地ケ算」について、参加者の皆様から感想や応援メッセージをいただきました。



川崎市農業技術支援センター × 特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス イチゴのプランターを使用した収穫体験



読売光と愛の事業団
事務局長 山浦さん

川崎市農業技術支援センター
所長 久延さん

[発表内容]

地ケ算の経緯

それぞれが感じていた困りごと／改善したかったこと、地ケ算が生まれたきっかけについて

川崎市農業技術支援センター

- 農産物の新たな販売方法としての可能性を調査したい。
- イチゴの高設栽培は、土地に直接植物を植えない栽培方法であり、収穫物のみでなく植物体の移動をすれば可能である。

特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス

- コロナ禍の外出制限で新たな屋外イベントや外部とのつながりを求めている。

16

地ケ算の実施内容

イチゴのプランターを使用した収穫体験

- 日時：令和5年5月25日（木）14時～
- 場所：特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス

- 同施設のデイサービス利用者15人を対象に収穫体験を実施。
- 利用者からは、「幸せ～」「うれしー」「こんなになっているんだね」と歓声がありました。



17

効果・今後期待していること

川崎市農業技術支援センター

- 近くにある施設だが、今まで交流はなかった。
- 今回、イチゴ体験を通じて、つながりができた。
- 今後、他の施設を連携した取り組みを行ってきたい。

特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス

- 高齢者が笑顔で摘み立てのイチゴ収穫体験ができたのはありがたい。



18

つぎの地ケ算へ

特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス

介護老人保健施設よみうりランドケアセンターの敷地内に20～30坪のちょっとした農地のようなスペースがある。以前はここで花などを栽培していたことがあったが担当者が変わりほぼ荒地のような状態になっている。施設の地域貢献の一環として、何かできないか考えていきたい。

⇒川崎市農業技術支援センター

多摩区菅地区には「のらぼう菜」という伝統野菜があるので、そういった作物を栽培できたらいいなど感じている。



19

[参加者からの感想・応援メッセージ]

●非日常を体験できる良い取組だと感じた

- ・ デイサービスの利用者さんたちが喜んでる姿が思い浮かびます
- ・ イチゴの収穫体験を通じてデイサービス利用者の人たちが楽しく過ごす姿が想像できました
- ・ 普段できない非日常を経験できる、素晴らしい取組だと思いました
- ・ 普段できない収穫体験をできて、とても良いと思います、グループホームにも来てほしいくらいです
- ・ イチゴ摘みだけで終わらず、調理体験まで広がったことは農業技術センターと花ハウスの連携があったからこそだと思いました
- ・ つながりからシニアの笑顔が生まれて素晴らしい活動だと感じます、次回以降へつながることを応援しています
- ・ 事業それぞれの設備環境や技術を活かした楽しい取組だと思っています、イチゴが美味しそうです

- ・食は喜びにつながります！これからがとても楽しみです
- ・イチゴ等の収穫物は魅力があって楽しい取組である
- ・育てたものが利用者さんの食事になり、食べる喜びや会話などにつながると思います
- ・初年度の取組なのでいろいろあったとは思いますが、まずは第一歩！素晴らしい企画だと思いました

●子どもや地域の方など参加者が増えると良い、地域と交流してみてもどうか

- ・楽しそう、参加者の枠を拡げるとまだまだ何かにつながる？
- ・子どもたちにも体験をさせてあげたい
- ・高齢者も子どもも楽しめるので継続してほしい
- ・次は近所の方も呼んで地域と交流してみてもどうか

●移動が難しい高齢者の方に楽しんでもらえていて良い

- ・高齢者の方に楽しんでもいただける催し物で、これからも続けていけるといいと思う
- ・なかなか外出ができないデイサービス利用者が収穫体験をできるのは、良いと感じた
- ・移動が難しい高齢者にとっては貴重な体験、笑顔が生まれるこの活動はステキです

●農業のアドバイスをもらえるか？

- ・農業指導やアドバイスをいただくことはできますか？何かと一緒にできることに取り組みたいと思います
- ・農園活動をしているため、大変興味深く伺えました、イチゴは特に2年続けて失敗しています

●「のらぼう菜」の栽培にも期待している

- ・つぎの地ヶ算「のらぼう菜」栽培、ぜひトライしてほしいです
- ・土地の草抜きから調理まで利用者さんや地域の方が関わると良いですね、「のらぼう菜」が楽しみです

●近隣の施設との連携が新たな可能性を生み出す

- ・近隣の施設との連携により新しい課題が発見できて、今後の展開が楽しみです
- ・施設が近いことは新たな企画が生まれる可能性が高く、お互いに成果が出るのが良い

●自分たちの施設でも実践したい

- ・ヒューマンライフケア多摩・菅仙谷でも実施したいです

●商品を出張販売できると良い

- ・イチゴジェラートのような商品として出張販売できると、新たな楽しみになるかもしれないですね

●農×福祉に可能性を感じた

- ・“農”を通じた福祉の可能性を感じました

●**お互いの困りごとを出し合ってステキなつながりができた**

- ・お互いの困っていることを出し合うことで、ステキなつながりイベントができたことが素晴らしいと思いました

菅保育園 × 公園体操 公園を起点とした、ゆるやかな多世代交流




菅保育園
園長 須藤さん

[発表内容]

地ケ算の経緯
それぞれが感じていた困りごと／改善したかったこと、地ケ算が生まれたきっかけについて

菅保育園


- 核家族化・少子化により人間関係が希薄化
- 祖父母が送迎をしてくださっている家庭がとて少ない
→コロナ禍も経て、交流の場が少なくなる。多世代交流の場がない



21

地ケ算の実施内容（予定）

- いつ**
9月25日（月）
9時30分～
- どこで**
菅なかよし公園
- なにを**
9時～実施している公園体操終了後、
9時30分から公園体操の参加者と
年中生15名が手遊びや手つなぎ遊びをする。




22

期待していること

菅保育園

- 子ども達の豊かな人間性と社会性を育みたい！
- 高齢者と子ども達や地域子育て家庭とつながることで、生きる力を育み、新たな交流を生み互いに支えあえる関係性を築きたい！



23

[参加者からの感想・応援メッセージ]

●世代を超えた交流の場になっていて素晴らしい、ぜひ続けてほしい

- 多世代交流が減り、子どもも高齢者と話すことがなくなっているの、ぜひ続けてほしいです
- 地ケアを進めるポイントは多世代交流で、仲良くなることから日常の会話が生まれる
- 多世代交流はとても意義があると思う、当日お天気になるといいですね
- 多世代交流は豊かな地域形成に重要な取組だと感じました
- 社会変化をとらえたもので、多世代交流のものとして定期的に行われるといいですね
- 多世代交流と健康づくりがマッチした素敵な地ケ算！
- 世代間の交流の場が少なくなっているなかで素晴らしい取組だと思いました
- 多世代交流を通じてお互いに元気をもらえる取組でいいなと思いました
- 子～親～おじいちゃん、おばあちゃんまで、みんなで助け合える地域の力をつくれたらいいなと思う
- ラジオ体操などは世代の関係なくできると思う、体操を通じて様々な世代が交流できるのは良いと思う、また期待もしたいと思った

- ・公園体操と園児の交流は素晴らしい取組だと思う
- ・継続することで地域の方の居場所になることを期待しています！

●子どもの成長にとって良い

- ・核家族化が進んでいるなか、自然な関わりを楽しめるのは子どもにとっても高齢者にとっても良いと思います
- ・コロナ禍の中での取組で大変だと思います、子どもは特に流行しやすいのでがんばってください
- ・子どもたちの成長や笑顔に欠かせないステキな取組だと思います

●参加しやすい公園で、地域交流ができて良い

- ・園だと参加しやすいです
- ・公園は地域交流、世代間交流の場としてたくさんの方が集まって、子どもたちの大きな声が地域を元気にするといいですね

●高齢者と子どもの保護者のつながりもできると良い

- ・いずれ高齢者と保護者のつながりもできるといいなと思いました
- ・保育園を介して高齢者と子ども、保護者がつながることがとても楽しみです

●応援しています！

- ・初回を無事に終えられ、また次につながっていくように応援しています
- ・2年目で実際の取組が進んでいることに驚いた

●高齢の方にも役割を与えてはどうか

- ・高齢の方に役割を持ってもらってお散歩まわりなどをしてもらおうと、高齢の方もはりきってもらえるかもしれませんね

●自分たちも園児と交流できると良い

- ・利用者様をお連れしたいのですが時間が早くなかなか難しい、園児との交流もしたいです

●多摩スポーツセンターに来る方と子どもとの交流も面白いかもしれない

- ・多摩スポに来る方々と子どもたちのふれあいも面白いかも

●こども文化センターとなにか一緒に取組ができれば良い

- ・こども文化センター（わくわくプラザ）との活動時間が真逆なため連動は難しいかもしれませんが、何か一緒にできたらつながりがある分、良い活動となるかと思います

●グループホームも取組に参加できると良い

- ・子どもたちとの触れ合いが少なくなってきたので、グループホームも参加できたらいいなと思いました

●自分も参加したい

- ・9月25日（月）の手遊びに参加したい

●保育園が地域に出っていく機会になりとても良い

- ・保育園が地域に出っていく機会としてとても良いアイデアだと思いました

花織たま北×地域包括支援センター菅の里 地域交流スペースを活用した認知症カフェの実施



花織たま北
管理者 岩本さん

[発表内容]

地ケ算の経緯

それぞれが感じていた困りごと／改善したかったこと、地ケ算が生まれたきっかけについて

**小規模多機能型
居宅介護 花織たま北**

- ・利用者、職員と地域の方々との交流の機会がなかなか持てない。
- ・事業所に十分な駐車スペースが無く、交通の便が悪い為に諦めることが多かった。
- ・菅の里さんから①歩いて来れる近隣の方対象、②認知症サポーター養成講座開講のご提案をいただき、そのノウハウを教えていただける事で課題解消のきっかけとなるのではと考えた。
- ・多摩区役所関係各部署のご協力も力になった。

**地域包括支援センター
菅の里**

- ・コロナ禍以降、地域で高齢者が集まって交流できる場が少なくなりました。
- ・地域包括として高齢者の相談につながりやすい場や機会がほしい。

地域交流スペース 25

地ケ算の実施内容（予定）

- ・ **いつ**
10月10日（火）14時00分～
- ・ **どこで**
小規模多機能型居宅介護 花織たま北
地域交流スペース
- ・ **なにを**
認知症カフェを開催する。
その前段として、仲間や参加者を集めるため、9/12認知症サポーター養成講座を同会場で開催する。

認知症サポーター=キャラバン 26

期待していること

**小規模多機能型
居宅介護 花織たま北**

- ・近隣住民の方々に地域交流スペースの存在や気軽に立ち寄れる交流の場であることを周知していただく。
- ・地域の方々との困りごとを気軽に発信し相談できる場所となること。
- ・花織たま北の利用者、職員にとっても地域の方との交流の場となること。

**地域包括支援センター
菅の里**

- ・花織たま北の周辺にお住まいの高齢者の方々が、交流できる集いの場ができる。
- ・高齢者の方やそのご家族にとって、困りごとや介護の相談など、「ここに来れば相談できる」という拠点ができる。

27

[参加者からの感想・応援メッセージ]

●気軽に話せて相談できる場が大事

- ・困りごとを気軽に話せる場があると安心できる、交流を通してお年寄りの生きる力が高まってくるのではないでしょう
- ・地域の困りごとや気軽に寄れるカフェで気分転換ができそうですね
- ・“仲間づくり”が気軽にできる場所として期待したい！頑張ってください
- ・相談ができる場として悩みを共有できる拠点があると助かります、高齢者でますますニーズは高まります
- ・認知症のカフェが軌道にのれば気軽に相談できリラックスもできる、とてもありがたい場になると思います

●意義のある取組なので応援している、継続してほしい

- ・引きこもっている高齢者が多いので、継続してほしい
- ・認知症は誰でもなる可能性があり、身近な人もなるかもしれない。サポーター養成講座であら

じめ知っておけば色々とできることもあると思うので期待したい

- ・一つでも楽しみにつながればいいなと思います
- ・新しい取組をぜひ成功させて下さい
- ・一人ひとりが認められ、力が発揮できる場所、スペースができるのは素晴らしいことだと思います、頑張ってください！

●利用者、職員、地域の交流の場となれば良い

- ・利用者と地域だけでなく、職員と地域の交流の場とする仕組みづくりが素晴らしいと思います
- ・地域とシニアの方、職員さんの交流の場となることを期待しています！
- ・利用者、職員にとっての地域の方との交流の場が増えればと思います
- ・地域交流スペースでの認知症カフェが地域の人との交流の場、利用者の過ごす場として活用されるといいなと思いました

●役割があると自己肯定感があがる

- ・いくつになっても役割があるとか、誰かのためにといったことを思える経験は大切だと思います、応援しています
- ・人の役に立つこと、人のためになることをすることで自分自身の肯定感を上げることができるので期待しています

●活動の輪が広がると良い

- ・サポーターがご近所に広まって、活動の輪になれそうです、人間関係の広がり期待します
- ・一か所では難しいことも他施設と連携・協力すれば可能性が広がっていくと思いました

●講師は誰がするのか、10月10日に参加して良いか、参加料などについて知りたい

- ・講座の講師はどなたがされるのか
- ・10月10日の認知所カフェは利用者様を連れても良いですか？また、お金はかかりますか？

●地域交流が地域の方の認知症理解への一助になると思う

- ・地域の方の認知症の理解にも一役かえると思います、頑張ってください！

●本人や家族と一緒に参加できる場があるのは心強い

- ・高齢者ご本人やご家族も一緒に参加できる場所があるのは心強いと思いました

●他の場所でもカフェが開催できると良い

- ・活動スペースの確保は大変ですが、他の場所でもカフェが開催できると良いと感じました

●認知症サポーター養成講座で仲間を募ってみてはどうか

- ・認知症サポーター養成講座で仲間を募ることで、一石二鳥で取組が加速しそう！

●「認知症カフェ」の名称と、そこからイメージされるものが違うかもしれない

- ・認知症カフェという名称は、イメージがどうなのでしょう

●**小学生との連携についてのアイデアがほしい**

- ・多摩区の小学 4 年生が受講している認知症サポーター講座と、成人の認知症サポーターさんをつなげることをしたいと考えますが、実現のためのアイデアが乏しい



星の子愛児園
副施設長 岡本さん

[発表内容]

企画案①

保育園（園庭、支援センター等）で
高齢者と子どもたちと一緒に
活動・交流したい。

体操、伝承遊び、将棋、昔話など
子どもと一緒に楽しめるもの。

29

企画案②

当施設が帰宅困難者一時滞在施設と
防災協力事業所になっている。

地域の防災活動等の情報交換、
また月1回の防災訓練のときに
一緒に訓練するなど協力し合える
ネットワークをつくりたい。

30

企画案③

地域子育て支援センターで11月に
地域の親子向けに児童虐待防止の
活動の啓発のためのコンサートを開催予定。

このコンサートで親子向けに
特技をご披露して頂けるグループや団体が
いたら出演してもらいたい。
（啓発活動の参加でも可）

31

企画案④

ふれあい子育てサポート事業を委託さ
れており、広報活動もしているが多摩区
のヘルパー会員が増えず困っている。

今年度から地域子育て支援センター宙
でお子さんを短時間預かる「ちょこサポ」
の活動をスタート。

地域の中で子育て支援に関心がある方
に情報を発信したい。

32

[参加者からの感想・応援メッセージ]

● 4つの提案は素晴らしい

- ・施設が声をかける、発信することが大切ですね。4つの提案は素晴らしいと感じました、学びたいと思います
- ・アイデアがたくさんあって、たくさんの手と結ばれると良いですね。地域で特技を持つ人は多いと思います。つながれますように
- ・地ヶ算の案を聞いて、良い地ヶ算が生まれるといいなと思いました
- ・少子化の時代に心強い子育て支援のアイデアがたくさんあると思いました

● 広報、情報発信の仕方が大事

- ・子どもを好きな大人はたくさんいると思うので情報発信の仕方が大切かなと思う
- ・たくさんの事業をされていて、ますます広がっていきますようにと思っています。広報などを担える人が増えるといいですね（うちも同じですが）

●**企画①について、高齢者との連携は効果的なアイデアだと思う**

- ・近隣の高齢者施設と連携したプログラムづくりは効果的であると考えます
- ・グループホームでは子どもと一緒に触れ合う場がないので、とても良い企画だと思います

●**企画①にお手伝いできそう**

- ・企画案①はお手伝いできることがあるかなと思います。利用者様と交流ができれば良いです。

●**企画②について、防災ネットワークの構築は大切、少しずつ広げられると良い**

- ・企画②の防災ネットワークについてはすぐには難しいかもしれませんが、少しずつでも輪を広げて取り込んでいくことが大事だと思います。応援しています
- ・防災の意識が世の中で高まっているので、協力できるネットワークは大事だと思います
- ・関心の高い防災について、ネットワークを構築しておく安心感は大きい！
- ・アイデアがたくさん出されていて、地域に役に立つものばかりだと思いました。防災訓練もとても良いと思います

●**企画②について、帰宅困難者のための一時滞在施設の情報を町会回覧で回したらどうか**

- ・帰宅困難者の一時滞在施設の情報を町会回覧で回したらどうか

●**企画③は虐待防止のためにも重要な取組**

- ・児童虐待防止はタイムリーなテーマです。地道な活動を続けていけば虐待防止につながるはずです。
- ・虐待防止のためにも親同士が交流できる場があると悩みを話し合うことができ助かるのではないかな

●**企画③の出演は無償ボランティアか知りたい**

- ・特技披露の件のコンサート出演の紹介は無償ボランティアですか？

●**企画④について、地域子育て支援センターで子どもを預かる仕組みが良い**

- ・ふれあい子育てサポートが増えてほしい。地域の人だからこそ安心につながる！地ヶ算から生まれるのを期待します！
- ・子育てにはサポーターが多い方が良い。そのサポーターが増える活動はいいと思う

●**企画④について、「ちょこサポ」にどのような方が協力しているのか知りたい**

- ・「ちょこサポ」さんは、どのような方が協力しておられますか、ボランティアですか

●**子育て支援の場を広げ、他年代の方との交流が増えると良い**

- ・子育て支援の場を地域で広げることで、他年代の方との交流も増えていくと思います。時間に余裕のある方はぜひ参加してほしいです。

●**多摩スポーツセンターの掲示板を使って案内してはどうか**

- ・多摩スポの掲示板を使って案内できることがありそうです！

●あゆみ YELL とコラボできそう

- ・あゆみ YELL ではこども向け・おやこ向けのヨガや防災 WS なども開催しているので、ご一緒できることがあるかもしれません

●子育ての地域の拠点になるという責任感が伝わった

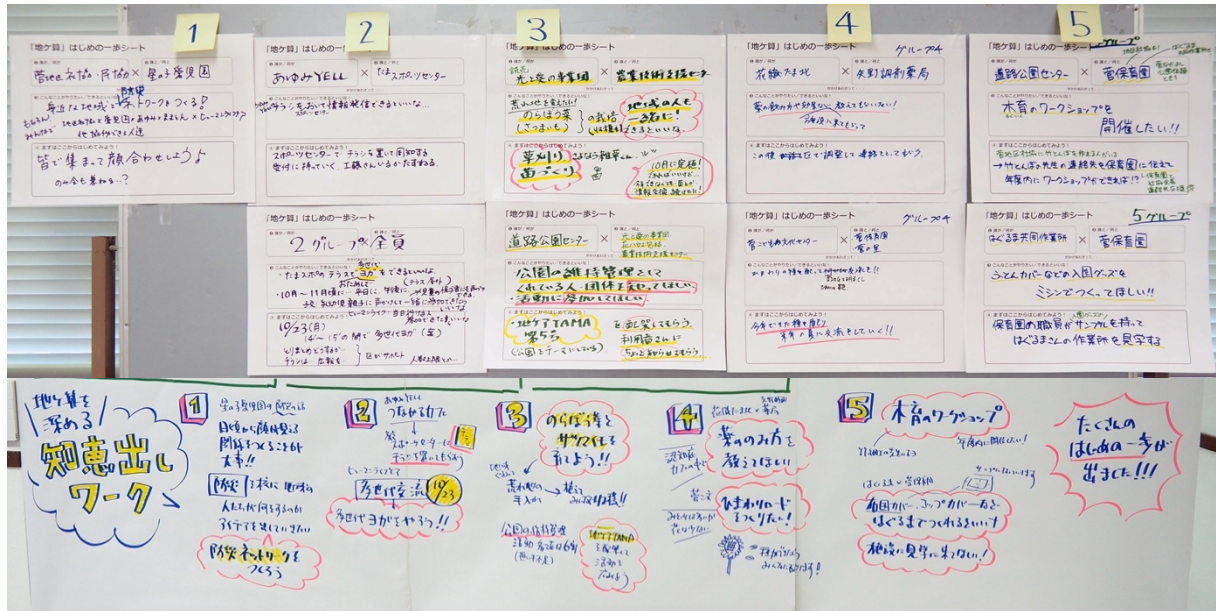
- ・子育ての地域の拠点になるという責任感が伝わってきます

●家で子どもを預かる取組をしていたが課題も多かった

- ・我が家では横浜市の事業で子どもを預かることをしていた。保育園で預かってもらえない子どもについて熱のある時に預かってほしいなど、家では難しいケースが多く課題と感じていました

第2部：地ケ算を一步進める知恵出しワーク

第2部ではグループに分かれて意見交換を行いました。Team SUGEの取組1年目(2023年3月の会議)に出し合った「地ケ算」を振り返り、その後の近況や課題を共有しながら、実施してみたい「はじめの一步」についてアイデアを出し合いました。



1 グループ

1グループ

「地ケ算」はじめの一步シート

① 誰が/何が

菅地区社協・民協

×

② 誰と/何と

星の子愛児園

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい/できるといいな!

- ・ 身近な地域で防災ネットワークをつくる (もちろんみんなで)
- ・ 地区社協×愛児園×あゆみ×ままとん×ヒューマンライフケア 他協力できる人達

④ まずはここからはじめてみよう!

- ・ 皆で集まって顔合わせしよう (飲み会も兼ねる?)

1

2グループ

「地ケ算」はじめの一歩シート

2グループ

① 誰が/何が

あゆみYELL

×

② 誰と/何と

多摩スポーツセンター

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい/できるといいな！

- あゆみYELLのチラシをスポーツセンターに置いて情報発信できると良い

④ まずはここからはじめてみよう！

- スポーツセンターでチラシを置いて周知する
- 受付に持っていく 工藤さんがいるかどうか尋ねる

2

「地ケ算」はじめの一歩シート

2グループ

① 誰が/何が

2グループ全員

=

② 誰と/何と

あゆみYELL
多摩スポーツセンター
南菅こども文化センター
ヒューマンライフケア

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい/できるといいな！

- 多摩スポーツセンターのテラスでお試して多世代ヨガをできたら良い（テラスまたは屋外）
- 10月～11月頃、平日の午後に、こども文化センター（乳幼児親子・児童保護者）やヒューマンライフケア（当日行ける人）に声かけして一緒に参加できたら良い

④ まずはここからはじめてみよう！

- 10/23（月）14:00～15:00の間で多世代ヨガ（提案）
- 今後の調整については、区からサポートを得たい
→要検討：とりまとめをどうするのか・チラシや広報・人数上限など

3

3 グループ

「地ケ算」はじめの一步シート

3グループ

① 誰が／何が

読売光と愛の事業団

×

② 誰と／何と

**農業技術支援
センター**

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい／できるといいな！

- 荒地を変えたい
- 地域の人と一緒にのらぼう菜（さつまいも）の栽培や収穫ができると良い

④ まずはここからはじめてみよう！

- 草刈りで雑草をなくしたり苗づくりをしたりする
- 10月に定植が理想
→今年できなくても、苗などの情報交換を続けていきたい

4

「地ケ算」はじめの一步シート

3グループ

① 誰が／何が

道路公園センター

×

② 誰と／何と

- 光と愛の事業団
- 地域包括支援センター花ハウス
- 農業技術支援センター

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい／できるといいな！

- 公園の維持管理をしてくれている人や団体を知ってほしい
- 活動に参加してほしい

④ まずはここからはじめてみよう！

- 地域ケアTAMA第5号（公園をテーマにしている）を配架してもらう
- 利用者の方に少し知らせてもらう

5

4グループ

「地ケ算」はじめの一步シート

① 誰が／何が

花織たま北

×

② 誰と／何と

矢野調剤薬局

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい／できるといいな！

- ・ 薬の飲み方や効果などを施設に来てもらって教えてもらいたい

④ まずはここからはじめてみよう！

- ・ この後区で調整して連絡をとってもらう

6

4グループ

「地ケ算」はじめの一步シート

① 誰が／何が

菅こども文化センター

×

② 誰と／何と

- ・ 菅保育園
- ・ 地域包括支援センター菅の里

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい／できるといいな！

- ・ ひまわりの種を配って菅地区を明るくし（ひまわりの黄色をイメージ）交流を

④ まずはここからはじめてみよう！

- ・ 今年できた種を配り、来年の夏に交流をしていく

7

「地ケ算」はじめの一歩シート

5グループ

① 誰が／何が

道路公園センター

×

② 誰と／何と

菅保育園

(地区社協・はぐるま共同作業所・菅なかよし公園体操)

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい／できるといいな！

- ・ 木育のワークショップを開催したい

④ まずはここからはじめてみよう！

- ・ 菅地区社協に竹とんぼを作れる人がいる
→竹とんぼの先生の連絡先を保育園に伝えて年度内にワークショップができれば良い（保育園と社協会長は連絡先を交換済み）

8

「地ケ算」はじめの一歩シート

5グループ

① 誰が／何が

はぐるま共同作業所

×

② 誰と／何と

菅保育園

がかけあわさって・・・

③ こんなことがやりたい／できるといいな！

- ・ ふとんカバーなどの入園グッズをミシンでつくってほしい

④ まずはここからはじめてみよう！

- ・ 保育園の職員が入園グッズのサンプルを持ってはぐるまさんの作業所を見学する

9